

平成24年度第1回 国土交通省東京航空局 総合評価委員会
審議概要

開催日及び場所	平成24年5月25日（金）九段第二合同庁舎地下1階会議室
委員	委員長 長谷川俊明（長谷川俊明法律事務所 弁護士） 委員 轟 朝幸（日本大学理工学部教授） 委員 酒井 正子（帝京大学経済学部教授）
内容	・総合評価委員会 委員長選出 ・報告事項 ・2号議案審議（個別事案） ・その他
各委員からの意見・質問	意見・質問
	別紙【議事要旨】のとおり
委員会による具申内容	技術提案の評価について特段の意見はないが、委員から指摘等あった項目については、今後検討しながら進めること。

【議事要旨】各委員からの意見・質問

議事（１）総合評価委員会 委員長選出

（委員）○選出の結果、長谷川委員が委員長に、轟委員が委員長代理に就任。

議事（２）報告事項

（委員）○特段の意見なし。

議事（３）２号議案審議（個別事案）

（委員）○評価項目の設定主旨の記載に当たっては、事務局で設定している評価ポイントが提案者にイメージできるような記述に努めること。

○技術提案に係るヒアリングの実施に際しては、公平性を欠くことのないよう留意すること。

○技術提案の評価について特段の意見はないが、委員から指摘等あった項目については、今後検討しながら進めること。

議事（４）その他

① 市場化テスト実施状況評価について（航空交通管制機器等保守請負）

（委員）○一者応札だから競争が働いていないということではない。落札率が下がっていることは評価できる。

○民間の持つ固有の技術力の低下に結び付くことのないよう、条件緩和には十分留意をするべき。

○一者応札が必ずしも悪いとは言えないが、一者応札が続くのはあまり好ましくない。少なくとも２者から選べるよう、更なる条件緩和ができないかどうかを考えるべき。

以 上